

平成27年度一般会計決算（見込み）について

○ 平成27年度一般会計決算（見込み）における実質収支は均衡した。

- ・ これは、都税収入が前年度決算対比で4年連続の増収となる中、基金の取崩を抑制するなど、財政基盤の強化を図ったためである。
- ・ 都政の使命を今後とも確実に果たしていくため、引き続き堅実な財政運営を行っていく。

※ なお、財政状況の詳細については、9月に公表予定の普通会計決算で明らかにする。

○ 平成27年度一般会計決算（見込み）

（単位：億円、%）

区 分	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
歳 入 A	69,138	65,467	3,671	5.6
歳 出 B	67,871	64,039	3,832	6.0
形 式 収 支 C=A-B	1,266	1,428	—	—
翌年度へ繰り越すべき財源 D	1,266	1,428	—	—
実 質 収 支 E=C-D	0	0	—	—

※ 各計数は原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合がある。